

予 算 要 求 資 料

令和4年度当初予算 支出科目 款：総務費 項：防災費 目：防災総務費

事業名 岐阜県防災情報通信システム整備事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

危機管理部 危機管理政策課 防災情報管理係 電話番号：058-272-1111 (内 2418)

E-mail：c11117@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 141,645 千円 (前年度予算額：7,900 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	7,900	0	0	0	0	0	0	7,900	0
要求額	141,645	0	0	0	0	0	0	141,300	345
決定額	141,645	0	0	0	0	0	0	141,300	345

2 要求内容

(1) 要求の趣旨 (現状と課題)

岐阜県防災情報通信システムの移動系通信(無線通信)は、防災交流センターにある統制局と県内に15か所の中継所及び総合庁舎等を結ぶ通信網である。

白川中継所には、半固定型・携帯型・車載型無線機及び防災ヘリ無線を使用するために必要な無線基地局等が設置されている。

令和3年1月に大雪により白川中継所が損壊し、現在、移動系通信が不通となっているため、早急な復旧対応が必要である。

(2) 事業内容

白川中継所の復旧整備に係る以下の事業を実施する。

- ・白川中継所撤去及び整備工事
- ・白川中継所整備工事監理業務委託

(3) 県負担・補助率の考え方

県 10/10 (県の設備であるため)

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
燃料費	126	発電機燃料 (1,000L×126円/L=126,000円)
工事委託料	2,422	工事監理業務
業務委託料	170	登記事務業務
工事請負費	138,906	整備工事
役務費	21	建築基準法の規定に基づく完了検査の手数料 建築物 (12,000円)、工作物 (9,000円)
合計	141,645	

< 債務負担行為 >

【白川中継所整備工事】 令和4年度 139,000千円

【白川中継所整備工事監理業務】 令和4年度 2,500千円

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

岐阜県地域防災計画 一般対策計画 第2章 災害予防 第1節 総則
4 通信施設・設備等

「県、市町村等は、防災に関する情報の収集、伝達等の迅速化を図るため、集落、市町村、県、防災関係機関相互間における情報連絡網の整備を図るとともに、有線通信が途絶した場合でも通信を確保するため、無線通信施設等を整備し、その機能の充実と交信範囲の充実及び信頼性の向上に努めるとともに、万一これら施設に被害が発生した場合に備え、非常電源、予備機等の設置に努め通信連絡機能の維持を図るものとする。」

事業評価調査書（県単独補助金除く）

<input type="checkbox"/>	新規要求事業
<input checked="" type="checkbox"/>	継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
 白川村内における移動系回線の利用について、令和4年12月までに白川中継所を整備し、これまでどおり白川村において、地上系、衛星系、移動系の3層による通信回線網で運用する。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前	R2年度	R3年度	R4年度	終期目標	達成率
	(R)	実績	目標	目標	(R)	
						%

○指標を設定することができない場合の理由

本中継所を令和4年12月に本格稼働させることを目標達成とする。

（これまでの取組内容と成果）

令和2年度	・取組内容と成果を記載してください。 白川中継所の再整備場所の検討を行い、数箇所の候補地を選定した。
令和3年度	令和5年度当初予算にて追加 <hr/> 指標① 目標：__ 実績：__ 達成率：__%
令和4年度	令和6年度当初予算にて追加 <hr/> 指標① 目標：__ 実績：__ 達成率：__%

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の必要性（社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断） 3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない 	
(評価) 3	大規模災害等の非常時に唯一の通信手段となりうる重要なシステムであり、早急に整備する必要がある。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） 3：期待以上の成果あり 2：期待どおりの成果あり 1：期待どおりの成果が得られていない 0：ほとんど成果が得られていない 	
(評価)	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） 2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている 	
(評価)	

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項 無線機器の製作に1年以上必要である。 また、雪のため、冬季間（12月～4月）の作業が困難である。

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 令和4年度までに設計に基づいた岐阜県防災情報通信システム白川中継所の整備を実施する。
--

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課 組み合わせる理由や期待する効果 など	【〇〇課】
--	-------